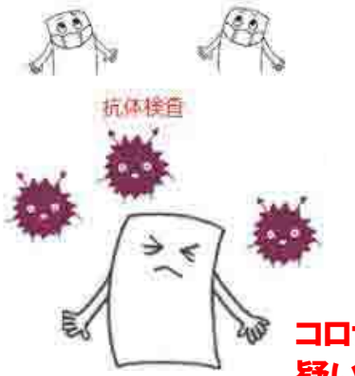
令和2年8月25日から

津市内に2か所の地域外来・検査センターを開設！

～ 津地区医師会・久居一志地区医師会・津市の相互協力のもと進めます ～



コロナウイルスの疑いには

PCR検査により対応！

ドライブスルー方式による検体採取の様子

令和2年8月24日

津市内における地域外来・検査センターの設置について

公益社団法人 津地区医師会
公益社団法人　久居一志地区医師会

1　津市内の地域外来・検査センターの運営

■　運営主体	公益社団法人　津地区医師会	津市内の医療機関
■　設置場所	津市内の医療機関の敷地内（計２箇所）	
■　設置期間	令和２年８月２５日（火）～令和３年３月３１日（水）	
■　実施日時	毎週火曜日及び木曜日の午後（１時間程度）	毎週火曜日の午後（１時間程度）
	※　祝日・休日は実施いたしません。	
■　対象者等	市内の登録医療機関において、PCR検査が必要と診断され、医師を通じて予約した方（完全予約制）	
	※　陰性証明の検査は受付しません。	
■　受付事務	津市	公益社団法人　久居一志地区医師会
■　運営方式	実施日に津地区医師会等の医師が交代でセンターに派遣され、ドライブスルー方式により上記対象者から検体を採取。	実施日に久居一志地区医師会等の医師が交代でセンターに派遣され、ドライブスルー方式により上記対象者から検体を採取。
■　その他	※　保険診療となるため、医療費の自己負担が生じます。 （検査に係る費用は国が負担します。）	

津市内における地域外来・検査センターの設置について

公益社団法人 津地区医師会
公益社団法人　久居一志地区医師会

2　津市内の地域外来・検査センターの流れ

新型コロナウイルスに感染の疑いのある方

① 受診

市内の医療機関で相談・受診

PCR検査が必要と診断された場合

② 予約

市内の登録医療機関が津地区医師会（受付事務：津市）又は運営主体の医療機関（受付事務：久居一志地区医師会）に検査予約

③ 採取

津市内の地域外来・検査センターで検体採取

④ 判定

民間検査機関で陽性・陰性を判定

判定結果

⑤ 結果報告

・津地区医師会
（受付事務：津市）

・運営主体の医療機関
（受付事務：久居一志地区医師会）

→ 津保健所・紹介医療機関 → 検査受検者

検査結果が「陽性」の場合
保健所の指示で
指定医療機関へ

令和2年度
9月補正予算の概要

令和2年8月24日

新型コロナウイルス感染症対策事業の経緯

令和2年4月30日	国の令和2年度一般会計補正予算（第1号）成立 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策関係経費 25兆5，655億円 うち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1兆円
令和2年5月1日	臨時会　令和2年度一般会計補正予算（第2号）議決 特別定額給付金 279億6，500万円 子育て世帯への臨時特別給付金 3億3，480万円 新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金 3億7，500万円
令和2年5月1日	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 交付限度額（第1次分）提示 7億3，455万8千円
令和2年5月20日	臨時会　令和2年度一般会計補正予算（第3号）議決 子育て世帯家計支援事業 4億4，879万円 津市事業継続支援金 2億5，000万円 水道料金の基本料金無料 2億3，089万円 新型コロナウイルス感染症対策事業基金創設 3億7，488万円

新型コロナウイルス感染症対策事業の経緯

令和2年6月12日	国の令和2年度一般会計補正予算（第2号）成立 新型コロナウイルス感染症対策関係経費 31兆8，171億円 うち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2兆円
令和2年6月24日	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 交付限度額（第2次分）提示　20億9，588万6千円
令和2年7月2日	定例会　令和2年度一般会計補正予算（第4号・第5号）等議決 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 21億5，112万円 国の補正予算（第1号）等に関連する事業 12億7，643万円 国の補正予算（第2号）に関連する事業　2億4，068万円 特別会計・新型コロナウイルス感染症関連事業　46万円

令和2年度一般会計補正予算（第7号）の概要

補正前の予算額　1，437億2，172万円

補　　正　　額　7億4，403万円

補正後の予算額　1，444億6，575万円

【対前年度同期比　295億4，954万円（25．7％）の増】

うち新型コロナウイルス感染症対策事業

補正額　5億1，154万円

財源内訳

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国）　4億5，324万円

学校保健特別対策事業費補助金等国県支出金　1億　276万円

その他（寄附金等）　202万円

令和2年度一般会計補正予算（第7号） 主な事業
① 事業活動・市民活動等の継続支援

経済的に大きな打撃を受けている事業者に対する事業継続支援

①	**観光・イベント事業維持支援事業** 事業の継続・拡大に一定の取組をしており、各種支援制度を活用しても令和2年10～12月の間に売上げ等が対前年同月比の50％以上減少する月がある観光・イベント事業者に対する支援	2，915万円
②	**高速船運航事業者運航継続支援事業** 感染拡大防止のために、運休及び減便した高速船運航事業者に対し、新しい生活様式の下での事業継続を支援	186万円
③	**指定管理者事業継続支援事業** 休館により利用料金等が減収している市民活動・産業観光施設（10施設）の指定管理者に対する支援	119万円
④	**飲食事業者事業展開支援事業** センターパレスホールを新たな事業展開の場として活用する飲食事業者に対する支援	889万円

令和2年度一般会計補正予算（第7号） 主な事業
① 事業活動・市民活動等の継続支援

⑤	**久居版津がんばるマルシェ実施事業** 久居地域の事業者が出店できるマルシェの実施	35万円

市民活動に対する継続支援

①	**文化芸術活動等支援事業** 新しい生活様式の下での催し物開催に係る負担軽減のため、市文化施設（１２施設）で催し物を開催する個人・団体等に支援	588万円
②	**民生委員・児童委員の非接触型活動支援事業** 訪問に代わる手段（電話等）に係る費用負担の軽減を図り、継続して民生委員・児童委員活動ができるよう支援	400万円

教育活動に対する支援

①	**修学旅行支援事業** 修学旅行の日程・行き先の変更等に伴う追加費用について、保護者負担とならないよう各学校に支援	１，０００万円

令和2年度一般会計補正予算（第7号） 主な事業
② 新しい生活様式への対応

公共施設における感染防止対策

①	**集会施設消毒液配付・配置事業** 集会所、会館、市民センター等（１，１８０施設）に対する消毒液の配付・配置	１８２万円
②	**文化施設感染症拡大防止事業** 津リージョンプラザ、白山総合文化センター、久居アルスプラザにおいて、感染防止対策に係る消毒液等を購入	２２万円
③	**図書館書籍消毒機導入事業** 利用者が本を借りるときや閲覧するときに、安心して利用できるよう書籍を消毒するための書籍消毒機を購入 （９図書館、２図書室）	１，０７７万円
④	**小中学校、義務教育学校、幼稚園感染防止対策事業** 小中学校、義務教育学校、幼稚園における感染防止に係る消毒液、非接触型体温計等の購入	１億６３万円

令和2年度一般会計補正予算（第7号） 主な事業
② 新しい生活様式への対応

⑤ **緊急包括支援事業** — 8，642万円

【公立】
保育所、認定こども園、児童館、児童発達支援センターにおける感染防止に係る非接触型体温計や空気清浄機の購入等
【民間】
保育所、認定こども園、児童館、放課後児童クラブ、子育て支援センター等における感染防止に係る備品や衛生用品の購入及び感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施するために必要な経費に対する支援

⑥ **幼稚園、保育所等空調設備設置・改修事業** — 1億1，477万円

換気を行いながら十分な空調能力を確保するため、幼稚園（10園）、保育所（9園）、こども園（2園）、放課後児童クラブ（9箇所）、一志児童館、公民館（9館）、サンデルタ香良洲、津なぎさまち内旅客船ターミナルの空調設備を設置・改修

令和2年度一般会計補正予算（第7号） 主な事業
② 新しい生活様式への対応

⑦	**赤外線サーモグラフィーカメラ等設置事業** 感染拡大防止のため、公共施設に赤外線サーモグラフィーカメラ（11台）、非接触型体温計（100個）を購入	1，324万円
⑧	**備蓄用マスク購入事業** 将来の感染拡大に備えた備蓄用マスクを購入	1，742万円

避難所における衛生環境整備

①	**大規模災害避難対策事業** 避難所開設に備え、小中学校及び体育施設等の避難所への感染防止物品の追加配備、避難所運営者の感染防止用の装備品等を整備	4，383万円
②	**集会施設・学校施設トイレ洋式化改修事業** 避難所としての機能を担う集会施設のトイレ（26基）及び小中学校屋内運動場及び校舎のトイレ（189基）洋式化について計画を前倒しし早期に実施	1億2，944万円

令和2年度一般会計補正予算（第7号） 主な事業
② 新しい生活様式への対応

新たな生活様式に対応したIT化推進

①	**公共施設ネットワーク・リモート環境整備事業** 市役所本庁舎内及び庁舎外の会議をウェブ上で実施できるよう、拠点となる施設（１６施設）にネットワーク環境を整備するとともに、ネットワーク環境を整備した施設でのウェブ会議、健康相談の実施や在宅勤務に対応できるノートパソコン、モバイルルータ等を整備	１，３５２万円
②	**GIGAスクール支援員派遣・環境整備事業** 令和3年4月から1人1台端末を教科の学習等に効果的に活用した授業づくりができるよう教員の指導力の向上を図るため、GIGAスクール支援員を各学校に派遣及び大型テレビの更新	４，６３３万円

令和2年度一般会計補正予算（第7号） 主な事業③

新型コロナウイルス感染症対策事業を除く事業

①	**榊原自然の森温泉保養館再整備事業** 公募により決定した提案内容に基づき、測量・調査・基本設計・実施設計を実施するとともに、施設整備に係る設計・施工段階における費用の妥当性の確認等の技術的なモニタリング業務の実施	5，301万円
②	**久居総合福祉会館駐車場整備事業** 施設利用者の利便性の向上及び駐車場不足解消のため、旧津市シルバー人材センター久居支部を解体し、駐車場を整備	1，165万円
③	**災害からライフラインを守る事前伐採事業** 電気などのライフラインを守るため、みえ森と緑の県民税市町交付金を活用し、台風などにより倒木の恐れがある樹木を事前伐採することで災害に強い森林づくりを目指す	400万円

令和2年度一般会計補正予算（第7号） 財源内訳

		事業費	財源内訳				
			国	県	地方債	その他	一般財源
新型コロナウイルス感染症対策事業	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業	4億5,507万円	4億5,324万円				183万円
	国の補正予算等に関連する事業	5,647万円	813万円	9,463万円		202万円	△4,831万円
	小　計	5億1,154万円	4億6,137万円	9,463万円		202万円	△4,648万円
新型コロナウイルス感染症対策事業を除く事業		2億3,249万円	1,553万円	504万円	1,930万円	451万円	1億8,811万円
合　計		7億4,403万円	4億7,690万円	9,967万円	1,930万円	653万円	1億4,163万円

津市における新型コロナウイルス感染症対策予算（一般会計）

	事業内容	事業費
令和元年度 予備費	市施設で使用する手指消毒液の購入	231万円
	施設防疫用の消毒液等の購入	34万円
令和元年度 11号補正	保育所等で使用する消毒液等の購入	140万円
	民間保育所等の消毒液等購入に対する補助	780万円
	放課後児童クラブへの支援	4,060万円
小　計		5,245万円
令和2年度 予備費	市庁舎の市民窓口へのアクリル製間仕切り板設置	479万円
	小中学校、幼稚園等で使用する手指消毒液の購入	231万円
	児童発達支援センター消毒作業委託	45万円
	斎場施設防疫用の防護服・納体袋・消毒液等の購入	122万円
令和2年度 2号補正	特別定額給付金	279億6,500万円
	子育て世帯への臨時特別給付金	3億3,480万円
	三重県新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金	3億7,500万円
令和2年度 3号補正	子育て世帯家計支援事業	4億4,879万円
	津市事業継続支援金	2億5,000万円
	水道料金の基本料金無料	2億3,089万円
	新型コロナウイルス感染症対策事業基金	3億7,488万円
小　計		299億8,813万円

津市における新型コロナウイルス感染症対策予算（一般会計）

	事業内容		事業費
令和2年度 4号補正	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業	新型コロナウイルス感染症医療提供体制整備特別負担金交付事業	3,500万円
		指定避難所における新型コロナウイルス感染防止対策事業	1,000万円
		新型コロナウイルス感染防止衣購入事業	1,000万円
		「津がんばるマルシェ」実施事業	800万円
		小　計	6,300万円
	国の補正予算（第1号）等に関連する事業	公立学校情報機器購入事業	10億9,525万円
		放課後児童健全育成事業	9,172万円
		新型コロナウイルス感染防止対策事業	5,601万円
		住居確保給付金支援拡充事業	1,973万円
		新型コロナウイルス感染防止妊婦向けマスク配布事業	79万円
		学校臨時休業対策事業	1,293万円
		小　計	12億7,643万円
	小　計		13億3,943万円

津市における新型コロナウイルス感染症対策予算（一般会計）

	事業内容		事業費
令和2年度 5号補正	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業	プレミアム付商品券発行事業	20億2,450万円
		学習環境充実事業	3,028万円
		臨時スクールバス運行事業	105万円
		住民が主体となった通いの場の再開に伴うスタートアップ支援事業	548万円
		放課後子供教室の再開に伴うスタートアップ支援事業	54万円
		市スポーツ施設事業継続支援事業	800万円
		準要保護世帯特別援助事業	1,827万円
		小　計	20億8,812万円
	国の補正予算（第2号）に関連する事業	ひとり親世帯臨時特別給付金	2億4,068万円
		小　計	2億4,068万円
	小　計		23億2,880万円

津市における新型コロナウイルス感染症対策予算（一般会計）

事業内容			事業費
令和2年度7号補正	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業	観光・イベント事業維持支援事業	2,915万円
		高速船運航事業者運航継続支援事業	186万円
		指定管理者事業継続支援事業	119万円
		飲食事業者事業展開支援事業	889万円
		久居版津がんばるマルシェ実施事業	35万円
		文化芸術活動等支援事業	588万円
		民生委員・児童委員の非接触型活動支援事業	400万円
		修学旅行支援事業	1,000万円
		集会施設消毒液配付・配置事業	182万円
		図書館書籍消毒機導入事業	1,077万円
		幼稚園、保育所等空調設備設置・改修事業	1億1,477万円
		赤外線サーモグラフィーカメラ等設置事業	1,324万円
		備蓄用マスク購入事業	1,742万円
		大規模災害避難対策事業	4,383万円

津市における新型コロナウイルス感染症対策予算（一般会計）

事業内容			事業費
令和2年度 7号補正	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業	集会施設・学校施設トイレ洋式化改修事業	1億2,944万円
		公共施設ネットワーク・リモート環境整備事業	1,352万円
		GIGAスクール支援員派遣・環境整備事業	4,633万円
		特殊勤務手当	261万円
	国の補正予算等に関連する事業	文化施設感染症拡大防止事業	22万円
		小中学校、義務教育学校、幼稚園感染防止対策事業	1億　63万円
		緊急包括支援事業	8,642万円
		自立相談支援事業	7万円
		自治会活動支援補助金	100万円
		新型コロナウイルス感染症対策事業基金積立金	60万円
		公立学校情報機器購入事業	△1億3,247万円
	小　計		5億1,154万円
合　計			342億2,035万円

都シティ津の休業に伴う今後の対応

令和2年8月24日

株式会社津センターパレスの状況

竣工年月	昭和60年4月
総工費	約43億3千万円
延床面積	24，202㎡
うちホテル部分	6，487㎡

延床面積24，202㎡を津市と㈱津センターパレスが区分所有

津市	4，229㎡
㈱津センターパレス	19，973㎡
うち共用部分	5，113㎡

㈱津センターパレスの経緯

年月	内　容	主な株主
昭和53年3月	㈱津センターパレス設立	津市、㈱ダイエー、近畿日本鉄道㈱、その他地元企業等
昭和60年4月	津センターパレス竣工（津都ホテル開業）	
平成　7年2月	ダイエーがテナントから撤退	
平成23年8月	㈱ダイエーが債権・株式を譲渡	津市、近畿日本鉄道㈱、その他地元企業等

都シティ津（旧津都ホテル）の運営会社の変遷

年　月	内　容
昭和58年12月	㈱津都ホテル出店協定締結
昭和60年4月	津都ホテル（現都シティ津）開業　※津センターパレス竣工
平成12年4月	㈱津都ホテルから㈱近鉄ホテルシステムズへ営業譲渡
	㈱津都ホテルが津ホテル開発㈱に商号を変更 津ホテル開発㈱が津都ホテルの管理を継続
平成14年7月	㈱近鉄ホテルシステムズ撤退表明
平成14年11月	津ホテル開発㈱が解散（債務約14億円）
平成15年2月	㈱津センター設立
平成15年3月	㈱近鉄ホテルシステムズから㈱津センターへ営業譲渡 ㈱津センターは㈱近鉄ホテルシステムズにホテル運営業務を委託

株式会社津センターの状況

主な株主	㈱津センターパレス、㈱近鉄ホテルシステムズ、地元企業等

㈱津センター営業状況

年度	経営状況	主な外部要因等
H19～H21	経営が黒字化	
H22～H25	経営が悪化（赤字）	H23年3月発生の東日本大震災の影響
H26～H27	経営が再度黒字化	訪日外国人観光客によるインバウンド消費の増加
R2～	経営が悪化（赤字大幅拡大）	新型コロナウイルス感染症の影響

都シティ津（旧津都ホテル）に求められるニーズと役割

求められるニーズ	宿泊対応	ビジネス、観光客、外国人客
	宴会対応	定期的な昼食を伴う会合、大人数のパーティー
求められる役割		丸之内・大門の中心市街地のシンボル的な役割

令和2年9月1日からの休業（当分の間）に伴う課題が発生

課題に対する今後の対応

主　体	対応方針
津　市	①　中心市街地の活性化（大門・丸之内地区） ②　津市センターパレスホール（約1，120㎡）の活用
㈱津センターパレス	㈱津センターパレスが所有する延べ床面積（約19，973㎡）の約3分の1を占めるホテル部分（約6，487㎡）の将来計画
㈱津センター	①　都シティ津（旧津都ホテル）の再開 ②　他の可能性の模索

津市プレミアム付商品券

購入申込は令和2年8月31日まで
商品券取扱店1,100店舗を突破

令和2年8月24日

津市プレミアム付商品券の申し込み・購入方法

商品券の購入申込は、8月31日月まで

申込方法

申込方法

往復はがき

期限が迫っています！
お急ぎください！

申込期限 消印有効

8月31日月まで

9月下旬

購入引換券（返信はがき）の到着

購入引換券（返信はがき）到着後

引換販売期間

10月1日木～11月30日月

引換販売場所

市内の郵便局　合計55局
（簡易郵便局を除く）

商品券引換時に持参するもの

購入引換券（返信はがき）、購入代金

9月下旬に購入引換券が郵送されてきます
購入引換券がない場合、商品券の購入はできません

申し込みの際に特に注意していただきたいこと（特にお問い合わせが多いもの）

Point1 「１冊」か「複数冊」

Answer ２冊以上を希望される方は、「複数冊」と書いてください。
購入引換券（返信はがき）に具体的な冊数が記載されて返送されてきますので、その冊数以内の商品券をご購入ください。

Point2 往復はがきは、１人１枚必要

Answer 例えば、４人家族全員が申し込む場合は、往復はがきが4枚必要です。
連名で往復はがき１枚で申し込まれた場合、１人分の申し込みとなりますので、ご注意ください。

Point3 往信面と返信面を間違えて書いたとき

Answer 往復はがきに印刷されている表示を二重線で修正し、以下のように記載してください。
「~~往信~~」→「返信」、「~~返信~~」→「往信」

往復はがきの書き方で、特に注意が必要な箇所

往信（おもて面）

63

往信

〒514－8799

津中央郵便局留

津市プレミアム付
商品券推進室　宛

CHECK 往復はがきは１人につき、１通必要です！

返信（うら面）

CHECK この面には何も
記入しないでください

お買い求めいただける
商品券の冊数（上限）を
津市が記入して、
９月下旬に返送します

返信（おもて面）

63

返信

〒●●●－●●●●

あなたの住所
※津市の住所に限る

あなたの氏名　様

CHECK ⑦ 購入する郵便局

往信（うら面）

① 希望購入冊数

CHECK 複数冊 又は 1冊 と記入

※2冊以上を希望される方は、
「複数冊」と書いてください

② 住　所
※津市の住所に限る

③ 氏　名

④ ふりがな

⑤ 生年月日（和暦）
（例：昭和●●年●●月●●日）

⑥ 電話番号

⑦ 購入する郵便局

CHECK 問い合わせや書き洩らしが特に多い箇所

津市プレミアム付商品券　取扱店登録状況

8月21日時点で、津市内の事業者

1，134店舗

に登録いただいています！

12月18日まで、
取扱店を募集中！

8月31日（月）までに登録されたお店を、一覧表（冊子）にして、商品券の販売時に、購入者にお渡しします

商品券取扱店は、商品券特設ページでWEBにてご覧いただけるほか、市役所、各総合支所の窓口でもご案内します

津市プレミアム付商品券　取扱店登録状況　内訳

地域別	店舗数
津	811
久　居	162
河　芸	35
芸　濃	21
美　里	3
安　濃	13
香良洲	9
一　志	30
白　山	30
美　杉	20
合　計	1，134

業種別	店舗数
百貨店・スーパー・コンビニ	69
飲料・食料品店	99
ホームセンター・家電量販店	35
衣料・身の回り品・その他小売業	414
飲食店	250
理容・美容店	45
ドラッグストア・化粧品店	65
その他（旅館・ホテル、クリーニング店など）	157
合　計	1，134

過去の実績（登録店舗数）

平成27年度　1，478店舗
令和元年度　914店舗

津市プレミアム付商品券発行事業　問い合わせ先

津市プレミアム付商品券推進室

商品券全般に係る問い合わせ

TEL 059-229-3315

平日9時～17時（土・日・祝日を除く）

取扱店登録に係る申し込み先

12月18日（金）まで取扱店を募集中！

FAX 059-229-3499

津市ホームページ（申込ページ）

https://www.info.city.tsu.mie.jp/www/contents/1557705828497/index.html

商品券特設ページ

特設ページで確認できる内容

- ✓ 商品券の概要
- ✓ 商品券の申込方法・購入方法
- ✓ 商品券が使えるお店（取扱店）
- ✓ 商品券の使用上の注意
- ✓ よくある質問（FAQ）

新型コロナウイルス感染症対策

8月24日開催
津市新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第42回）
開催結果

令和2年8月24日

津市新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第４２回）

令和２年８月２４日（月）

午前９時１５分～

本庁舎４階　庁議室

１　国・県の動き

（１）三重県津保健所管内における感染症患者の続報について報告（健康医療担当）

（２）三重県の状況について報告（健康医療担当）

２　協議事項

（１）津市立戸木小学校の学年臨時休業等による出席停止措置に伴う家計特別支援金の給付について協議（教育委員会）

３　報告事項

（１）津市立戸木小学校の新型コロナウイルス感染症に係るＰＣＲ検査結果及び今後の対応について報告（教育委員会）

４　その他

津市新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第４２回）

２　協議事項

（１）津市立戸木小学校の学年臨時休業等による出席停止措置に伴う家計特別支援金の給付について協議（教育委員会）

津市立戸木小学校においては、新型コロナウイルス感染症患者の発生を受け感染拡大防止のため、小学２年生の学年を臨時休業とするとともに濃厚接触者となった児童を対象に８月２４日から９月３日までの期間について出席停止措置を講じることとしました。

この出席停止期間中においては、オンライン学習における通信費や光熱水費など、様々な家計への負担が生じることとなりますことから、予備費充用により、家計特別支援金の制度を新たに創設し、出席停止となる児童（８５名）を対象に、１名あたり２万円の給付を行うこととします。

３　報告事項

（１）津市立戸木小学校の新型コロナウイルス感染症に係るＰＣＲ検査結果及び今後の対応について報告（教育委員会）

新型コロナウイルス感染症患者（県発表：県内延べ３３７例目）との濃厚接触者としてＰＣＲ検査を受けていた児童３８名及び教職員４名の検査結果は、全て陰性であることが判明しました。

津市立戸木小学校においては、既に、三重県津保健所の指導のもと、学校職員と教育委員会事務局職員による当該学校施設の消毒は済んでいますが、念のため業者による消毒を実施するとともに、授業再開に向けての準備に万全を期するため、８月２４日（月）・２５日（火）を全校臨時休業とし、８月２６日（水）から学校を再開する予定です。

ただし、濃厚接触者としてＰＣＲ検査を受けた児童及び教職員は、三重県津保健所の指導により９月３日（木）まで自宅待機（児童については出席停止）とし、多くの濃厚接触者が在籍する２年生については、感染予防に万全を期するため、９月３日（木）まで学年臨時休業とします。（出席停止及び学年臨時休業で９月３日まで登校しない児童は計８５名）

学年臨時休業となった２年生及び出席停止となった濃厚接触者の児童については、授業の動画配信や学習支援サイト「津市ｅ－Learningポータル」等を活用したオンライン学習等により、学習の保障をしてまいります。また、学年臨時休業とする２年生については、授業再開後に、補充のための授業時数を確保いたします。

令和２年８月２３日

新型コロナウイルス感染症患者の発生について
（延べ３３７例目）（第２報）

８月２１日、新型コロナウイルス感染症が疑われる方について実施した検査の結果が判明し、陽性が確認されました。
三重県内で判明した感染者としては延べ３３７例目となります。

（１）年代　　１０歳未満
（２）性別　　女性
（３）居住地　津市
（４）職業　　小学生
（５）発症日　無症状
（６）症状・経過
　８月２１日　濃厚接触者として検体を採取
　　検査の結果、陽性判明
　　県内の医療機関に入院
　＜現在の症状＞
　　なし

（７）行動歴等
・陽性患者との接触状況　３２３例目の家族
・行動歴　　通学（８月１９日、２０日）
・公共交通機関の利用　　なし
・マスクの着用　　あり

（８）接触者調査（８月２２日時点）
・濃厚接触者　学校関係者４２名
・接触者　　なし

（９）接触者調査
・特定された濃厚接触者は、学校関係者４２名です。
・濃厚接触者の検査を実施したところ、すべて陰性でした。
・濃厚接触者及び接触者について、すべての検査を終了しました。

※「医療機関Ａ」等のアルファベット表記は頭文字ではありません。また、事例ごとの医療機関Ａ、Ｂ等は同一の医療機関を指すとは限りません。
※報道機関の皆様へ
本患者様およびその他ご関係者様の人権の尊重および個人情報保護、勤務先等の風評被害防止について、ご理解とご配慮をお願いいたします。

令和2年8月23日

新型コロナウイルス感染症患者の発生について

新型コロナウイルス感染症が疑われる方について実施した検査の結果が判明し、下記のとおり５名について陽性が確認されました。

※各患者の詳細については、別紙のとおりです。

記、

・三重県発表　５件（新規事例２件、接触者調査３件）

※四日市市発表分はありません。

報告		新規事例	濃厚接触者又は接触者	市町	年代	性別	属性	備考
338例目	第1報	○		東員町	50代	男性		
339例目	第1報	○		東員町	20代	男性		
340例目	第1報		○	大台町	60代	男性	307例目の接触者	
341例目	第1報		○	松阪市	30代	女性	322例目の接触者	
342例目	第1報		○	松阪市	70代	女性	322例目の接触者	

※ 別紙の「医療機関Ａ」等のアルファベット表記は頭文字ではありません。また、事例ごとの医療機関Ａ、Ｂ等は同一の医療機関を指すとは限りません。

※ 報道機関の皆さまへ

患者様およびその他のご関係者様の人権の尊重および個人情報保護、勤務先等の風評被害防止について、ご理解とご配慮をお願いいたします。